



鮎やな

## 延岡市のコミュニティ・スクール

# 地域の力を学校へ 学校の力を地域へ

### 学校・家庭・地域の連携による 教育コミュニティづくりの推進

延岡の豊かな人材や教育資源を活用し  
子どもも大人も生涯にわたって  
生き生きと学び続けることができる  
環境づくりを目指しましょう

地域と学校が目標を共有し、相互に情報交換をしながら  
新しい行事や地域での学習活動などを創造し  
子ども達に地域への愛着と誇りを育み  
地域での人間関係づくりをとおした  
家庭教育の支援や地域での生涯学習活動を促進しましょう

延岡市のコミュニティ・スクールは  
自他の幸せのために  
学び行動する子どもの育成に向けて



子どもを中心に  
地域、家庭、学校、行政が連携・協働し  
社会総がかりで子どもを育むことを目指します

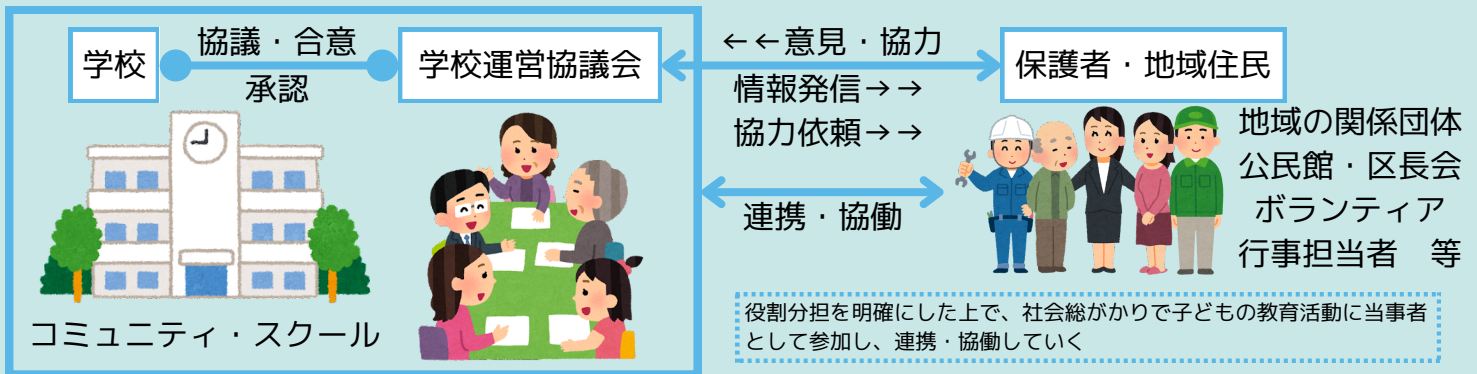
# 地域とともにある学校づくり

◆ 地域における教育力の低下、家庭の孤立化などの課題や、学校を取り巻く問題の複雑化・困難化に対して、社会総掛かりで対応することが求められており、地域と学校がパートナーとして連携・協働するための組織的・継続的な仕組みとしてのコミュニティ・スクールが必要不可欠

<文部科学省「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」平成29年4月より>

## コミュニティ・スクール

「学校運営協議会※」の制度を取り入れている学校のことです



学校運営協議会では、「地域や学校の課題」や「育てたい子どもの姿」を共有し、「教育活動の支援」「学校と地域の調整」「地域活動の創造」などについての話し合いを年に数回行います

※学校運営協議会…学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むために話し合うための協議会（話し合いの場）であり「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組み

## 学校運営協議会の委員

校長から推薦を受け、教育委員会から依頼された方が委員となります  
校長を含め、次のような方が委員となります

- ◆保護者や地域住民
- ◆学校の運営に資する活動を行う人
- ◆教職員
- ◆教育委員会が認める人



## 学校運営協議会の役割

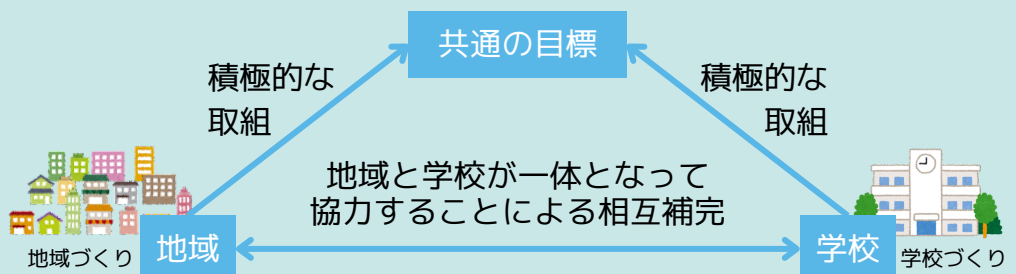
- ①校長が作成した学校運営の基本方針を承認すること※
- ②学校運営について、校長や教育委員会に意見を述べること
- ③教職員の任用に関して、校長を通して教育委員会に意見を述べること
- ④地域住民へ協議内容を情報発信し、教育活動への参加を促すこと
- ⑤学校運営の状況についての評価を年1回以上行い、結果を公表すること

※承認は、「分かりました」のOKではなく、Let'sの「一緒にやりましょう」というマインドで行う



## コミュニティ・スクール導入の効果

地域と学校が「顔が見える関係」となり、子どもへの教育効果が大きくなるのが期待できます

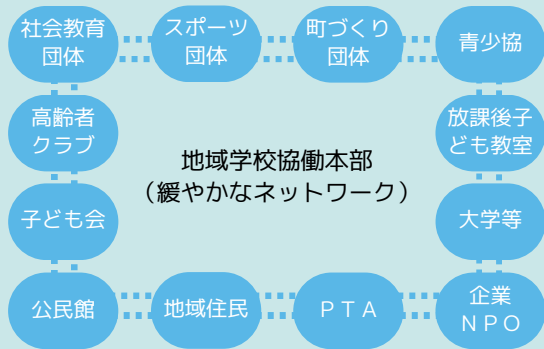


# 学校を核とした地域づくり

◆ 今後、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校は地域との連携・協働を一層進めていくことが重要であり、地域においても、学校と連携・協働してより多くの地域住民等が子ども達の成長を支える活動に参画するための基盤としての地域学校協働本部を整備していくことが重要

<文部科学省「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」平成29年4月より>

## 地域学校協働本部※



学校運営協議会の内容を具現化していくためには、子どもを取り巻く様々な組織・団体等が緩やかなネットワークを形成していくことが大切です

延岡市は、17の学校区に地域学校協働本部を設置しています（令和6年3月時点）

※地域学校協働本部…多くの幅広い層の地域住民、団体等が子どもの教育活動に参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する体制

## 地域学校協働活動※



田植え体験



餅つき大会



ボランティア団体との海岸清掃



保護者のあいさつ運動



はげまし隊の授業支援



放課後子ども教室



家庭科の調理実習支援

- ◆ふるさと教育
- ◆キャリア教育支援
- ◆登下校の見守り
- ◆伝統芸能継承活動
- ◆地域行事

など、様々な教育活動が行われています

※地域学校協働活動…地域の高齢者、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子ども達の学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動

## 熟議※

保護者や地域住民の声を生かした「特色ある学校づくり」を進めるためには熟議が大切です



※熟議…多くの当事者が「熟慮」と「議論」によって問題の解決を目指す対話のこと

学校運営協議会の委員の他に、地域住民、保護者、子ども、教職員を加え、「しゃべろう会」「拡大熟議」などのネーミングで、話し合う人数を増やした熟議を行う学校も増えてきました

### コミュニティ・スクールは

学校が地域と一緒に子どもを育んだり 地域が学校を核とした地域づくりを行ったりしながら  
地域全体で学びを展開していく連携・協働を可能にし、関わる全ての人によさがあります



子ども

- 地域を知ることによって地域のよさに気づき、ふるさとを大切にできる心が育ちます
- 様々な体験をしたり、学びを充実させたりすることができ、学習意欲の高まりや地域への理解の深まりが期待できます
- 地域の方とのふれあいをとおして、社会性やコミュニケーション力が培われます



保護者

- 保護者同士や地域の人々との人間関係を構築できます
- 地域の中で子どもたちが育てられているという安心感があります
- 学校及び地域に対する理解が深まり、家庭教育との相乗効果が期待できます



地域住民

- 学校運営協議会推進補助金の活用などに係る学校と地域の対話が生まれ、社会総がかりでの教育が充実し、地域の教育力の向上につながります
- 教育活動に参画することが、地域住民がもつ知識や技能を生かす場となるとともに、子どもたちをとおして、地域住民の生きがいづくりや自己実現につながります



学校職員

- 地域の協力を得ることにより、本来教職員が担うべき役割に専念することができ、子どもと向き合う時間が増えるなど、教職員の負担軽減につながります
- 教職員と地域住民が連携・協働する機会が増えることで、教職員の地域人材や地域素材に対する理解が深まり、地域に根差した教育を行うことができます

どんな子ども達に育てたいですか？  
どんな学校・地域にしていきたいですか？  
10年・20年先の未来をみんなで見つけよう！

#### < 学校運営協議会に関すること >

##### 学校教育課

〒882-8686 延岡市東本小路2番地1

延岡市役所4階

TEL : 0982-22-7031 / FAX : 0982-22-7037



#### < 地域学校協働本部に関すること >

##### 社会教育課

〒882-0812 延岡市本小路39番地1

延岡市社会教育センター1階

TEL : 0982-22-7032 / FAX : 0982-33-6874